

研究実施のお知らせ

2025 年 04 月 08 日 ver.1.0

研究課題名

亜鉛製剤に起因する胃粘膜障害に関する後ろ向き研究

研究の対象となる方

2017 年 03 月から 2025 年 03 月の間に亜鉛製剤を処方されており、島根大学医学部附属病院で上部消化管内視鏡検査を受けて、胃粘膜障害と診断された方。

研究の目的・意義

亜鉛^{あえん}は、体にとって大事な栄養のひとつで、「必須微量元素^{ひつすびりょうげんそ}」と呼ばれています。亜鉛が足りなくなると、味が分かりにくくなったり、皮膚の病気になったり、髪の毛が抜けたり、貧血^{ひんけつ}や、口の中に炎症が出ることもあります。そこで、体の中の亜鉛が少ない人には、亜鉛を補うお薬（亜鉛製剤^{あえんせいざい}）を飲んでもらうことがあります。

今、よく使われている亜鉛のお薬のひとつに「ノベルジン」（一般名：酢酸亜鉛^{さくさんあえん}）というものがあります。ただしこのお薬は副作用として、お腹の不調（気持ち悪さ、吐き気、腹痛、下痢など）が出ることがあります。最近では、「ノベルジンを飲んでいて人の中に、胃の粘膜^{ねんまく}に傷がついてしまう」ケースも報告されるようになってきました。ただし、それがどのくらいの頻度で起こるのか、また、どんな人に起きやすいのかは、まだはっきりわかっていません。

そこで私たちは、島根大学医学部附属病院でノベルジンを飲んでいて患者さんの記録をさかのぼって調べ、どのくらいの人に胃の障害が出ていたのかを調べることにしました。また、どんな人が胃の障害を起こしやすかったのかも合わせて調べます。

また、2024 年 3 月から新しく「ジintas錠」（一般名：ヒスチジン亜鉛水和物）という亜鉛のお薬が使えるようになりました。この薬は成分の違いから、吐き気などの胃の症状が起きにくいのではないかと期待されています。そこで、ノベルジンからジintas錠に切り替えた患者さんが、薬を変えたことで胃の状態がどう変わったかについても調べてみることにしました。

研究の方法

島根大学医学部附属病院で亜鉛のお薬（ノベルジンまたはジintas錠）を使っていた患者さんのカルテから次のデータを調べます。

- 1) 年齢、性別、身長、体重、BMI
- 2) 薬の開始日と、どれくらいの期間飲んでいたら
- 3) 亜鉛の薬が出された理由
- 4) 亜鉛の薬以外に飲んでいたら

- 5) 上部消化管内視鏡検査の日と、その結果
- 6) ヘリコバクターピロリに感染していたかどうか、治療したかどうか
- 7) 上部消化管内視鏡検査を受けた理由
- 8) 上部消化管内視鏡検査をした時に、お腹の症状があったかどうか
- 9) これまでにかかった病気や手術歴
- 10) 生活習慣（飲酒、喫煙、アレルギー）
- 11) 初めて来院したときの症状(味覚異常、皮ふの障害、脱毛、貧血、口内炎)
- 12) 血液検査の結果（亜鉛や銅の量（味覚や免疫などに関わる）、血算（赤血球・白血球・血小板など血液の成分バランス）、生化学検査（肝臓や腎臓の働き）、赤沈やCRP（体の中の炎症の有無））
- 13) 島根大学医学部附属病院に初めて受診した日

これらの情報をもとに、

- ・胃の粘膜に傷や炎症（=胃粘膜障害^{いねんまくしょうがい}）があった患者さんの数を調べます。
- ・さらに、どんな人にそのような胃の障害が起こりやすかったのかについて、年齢や薬の種類、血液検査の値など他のデータと比べながら探っていきます。

研究の期間

2025 年 5 月 23 日～2028 年 03 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院 肝臓内科 矢崎友隆

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026 年 09 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

この研究で集める情報は、研究を始める前から既に誰のものか識別できないように

なっています。そのため、ご自身の情報をこの研究に利用してほしくないといった申し出に対してはご要望に沿うことはできませんのでご了承ください。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院肝臓内科 矢崎友隆

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2190 FAX 0853-20-2187